ぼされた民（前半）： ノア、シバ、イラム、サ リフの民

：

明:

クルア ンにおいて言及されている、 去の 国家と彼らに遣わされた 言者の 味深い逸 と、それを 付ける考古学的 。前半。

目: 事イスラ ムの信条 言者の物

より: アブドッラフマ ン マハディ

日25 Jun 2012

集日 25 Jun 2012

***“??????????????

“??”????????11:44?

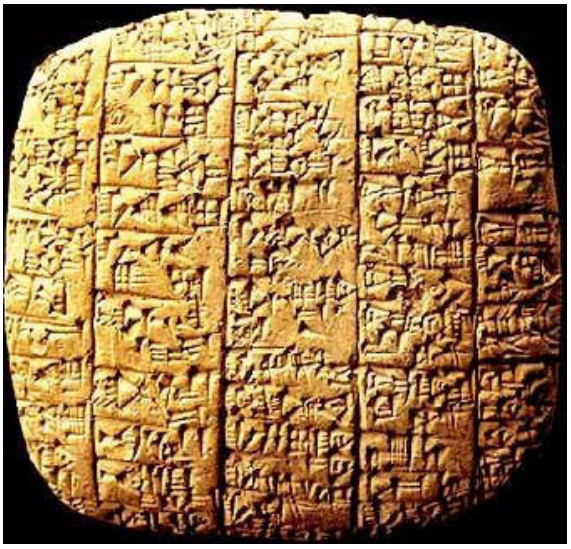
地上のすべての邪 な人々は溺れ、信仰者と 物のつがいはノアの方舟によって救われました。この船はジュ ディ 山において、イスラ ムの勃 まで形を留めていたのです。今日残っているものは、依然として　に します。

シバの寺院

その罪により　的な洪水によって洗い流された の人々として、シバの民があります。彼らは 造主である神に背き去り、偶像を崇 しました。 在、彼らの繁 していた文明（イエメンのマ リブ）の名残りは、　したダムの水 、サバ人の碑文、寺院の　など数点のみです。（下参照）

***“??????????????????????????????????2??

した。



しかしそれは、1973年に4,300年前の古代都市エブラがシリア北部で 掘されるまでのことでした。2,500枚もの楔形文字の粘土板（写真上）がエブラの 殿　で次々に 掘され、そこには「イラム」を含む、エブラと通商した国々の　が示されていたのです[4]。

“??”?????26:128?129?

1992年、 星画像を用いて、クルア ンにおいて述べられている位置と、イラムの 明通りの都市　が、オマ ン国境付近の砂漠の奥深くで　されました。その都市は乳香を炊く陶器、パルティア人の陶器（写真上）、またそれらを保 する90センチの壁などによってその かさをうかがい知ることが出来ます。

掘作 からは、その都市が巨大な みの中に沈み むような形で、破 的な 末を迎えたことが示されています。その上には 去にそびえ立っていた要塞や8本の柱の が い出されます。ア ド人は彼ら自身よりも 烈な自然の力によって ぼされたのです。

“??”?????41:16?

サム ドの民

“??”??????26:146?149?

***“??????????????

4 *Ebla: A Revelation in Archaeology*, Times Books, 1979, Wiedenfeld and Nicolson, Great Britain.

5 およそ西

300年、古代アラビアの通商路における乳香の中心地だったウバルと呼ばれた都市が、忽然と姿を消しました。　によれ
、ウバルの人々は 欲さから腐 し、悔い改めようともしなかったとされます。彼らへの　のため、神は都市を破 し、そ
くすべての道も消し去りました。ウバルは数千年に渡って失われたままでしたが、それはクルア ンを始め、ベドウィン
言い え、千夜一夜の中で えられ けてきました。多くの考古学者たちは、ウバルの　は作り 以上のものであると 信じ
たが、 掘　の成果はありませんでした。しかし、1990年代にNASAの通信 星とレ ダ が、その 所の　に一役 ったので
による助力は、ウバルの位置特定の でした。リモ トセンシング 星、LANDSATとSPOTによる画像は砂漠の中に道筋を
、それを古いキャラバン通商路の形 であると特定しました。これらの道筋はオマ ン南西部にあるアル＝シスルの町に
りました。探　が砂漠内の目印を目指して 掘を 始し、古代の陶器の破片、乳香炊きの陶器、要塞の　などが　される
、ウバルは 在しており、 亡もつじつまが合うという考古学者らの推 が的中したのです。　は正しかったのであり、ウ
破 的な最 を遂げたのです。 掘からは、巨大な石灰石の洞窟が要塞の下から　されました。その都市は恐らく、都市の
が地下に没落することによって　したのでしょう。 掘作 によって 在も、4000年前の乳香通商路にまつわる生活の 子
けています。（ナショナル ジオグラフィック　マリサ ラ ソンより
http://magma.nationalgeographic.com/ngm/0304/feature2/index.html）

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/282

著作　2006-2015　断　を禁じます。　2006 - 2024　IslamReligion.com.　断　を禁じます。